

累計7296施設に

児童関係7割 コロナ感染

新型コロナウイルス感染症の発生福祉施設（本紙まとめ）が、12日までに7296カ所になった。7月は125カ所で発生している。

7月の感染施設の内訳は、保育所・こども園70カ所（全体の56%）、高齢者施設27カ所（21%）、障害者施設6カ所（5%）など。学童保育施設や児童館などを合わせると児童施設は86カ所（69%）で発生している。

クラスター（感染者集団）は15カ所（発生率12%）。昨年11月以降、33〜42%で推移してきたが、高齢者施設で減ったことで発生率も低くなった。ただ、感染力が強い変異株による感染急増により、保育所・子ども園での発生が増加した。7月は8カ所で発生し、そのうち2カ所は10人以上の感染者が出ている。

一方、6月に入り減少傾向だった1週間当たりの感染施設数は、第4週から増加に転じており、7月第1週も前週より13カ所多い87カ所となった。

（井口拓治）